

Sustainable Report No.033

# 捨てられるお供え物を 支援に活用

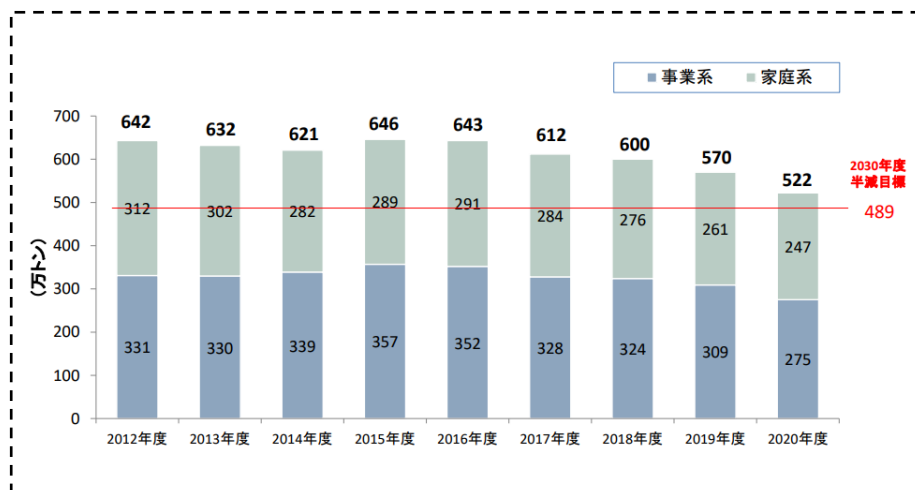


サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。  
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

## ■ 飲食業界だけでなく食品ロス問題

- 食品ロスは**2020年に年間522万t**で、1人当たり1日茶碗1杯分に当たる食品が廃棄され、2015年以降減少傾向にあるが2030年までの目標値である489万tには届いていない
- 食べ残しや製造時のロスがよく取り上げられるが、それらの統計に入らない**目的を果たした寺院のお供え物も廃棄**されている
- 故人に対してお供えしたものを頂くことは、気が引けるのではないか
- 近年では寺院によって持ち帰りを促し、残されたものは寺院の方針によって活用する動きが出てきた

## ■ 事業系食品ロス量の推移と削減目標



出典：農林水産省

## ■ お供え物がゴミに



画像：曹洞宗十勝山永祥寺

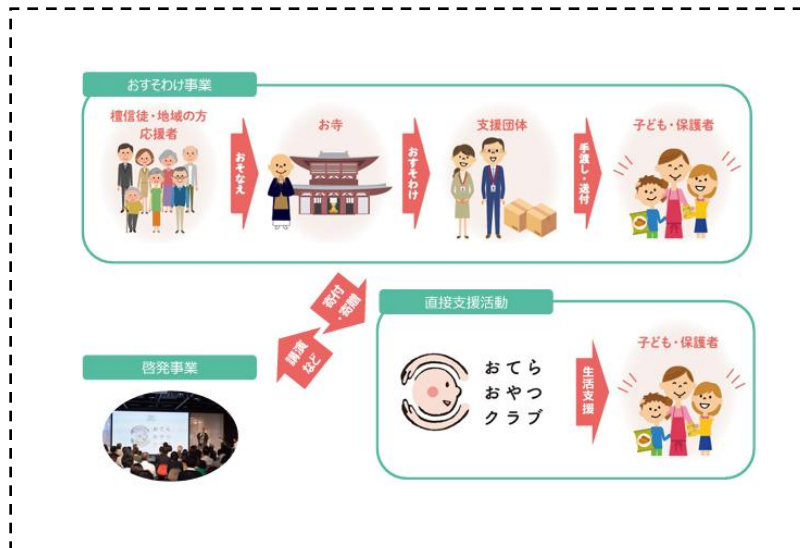
## 廃棄せずに済む活用方法は

# お寺のお供え物を母子支援施設などの福祉施設に提供

## ■ お供え物を活用する取り組み

- 2017年に設立したNPO法人おてらおやつクラブは、奈良県安養寺の松島靖朗氏が発起人となり、子どもの貧困問題解決を目指して**お供え物を活用する**活動をしている
- 活動趣旨に賛同する**全国のお寺と各地域のNPO団体や社会福祉協議会などの支援団体と連携**し、橋渡し役となってお菓子や果物などの食品や日用品を届ける
- 支援を受ける人の繋がりが目に見えた方が、継続的な支援に繋がるのではないかと

## ■ おてらおやつクラブの仕組み



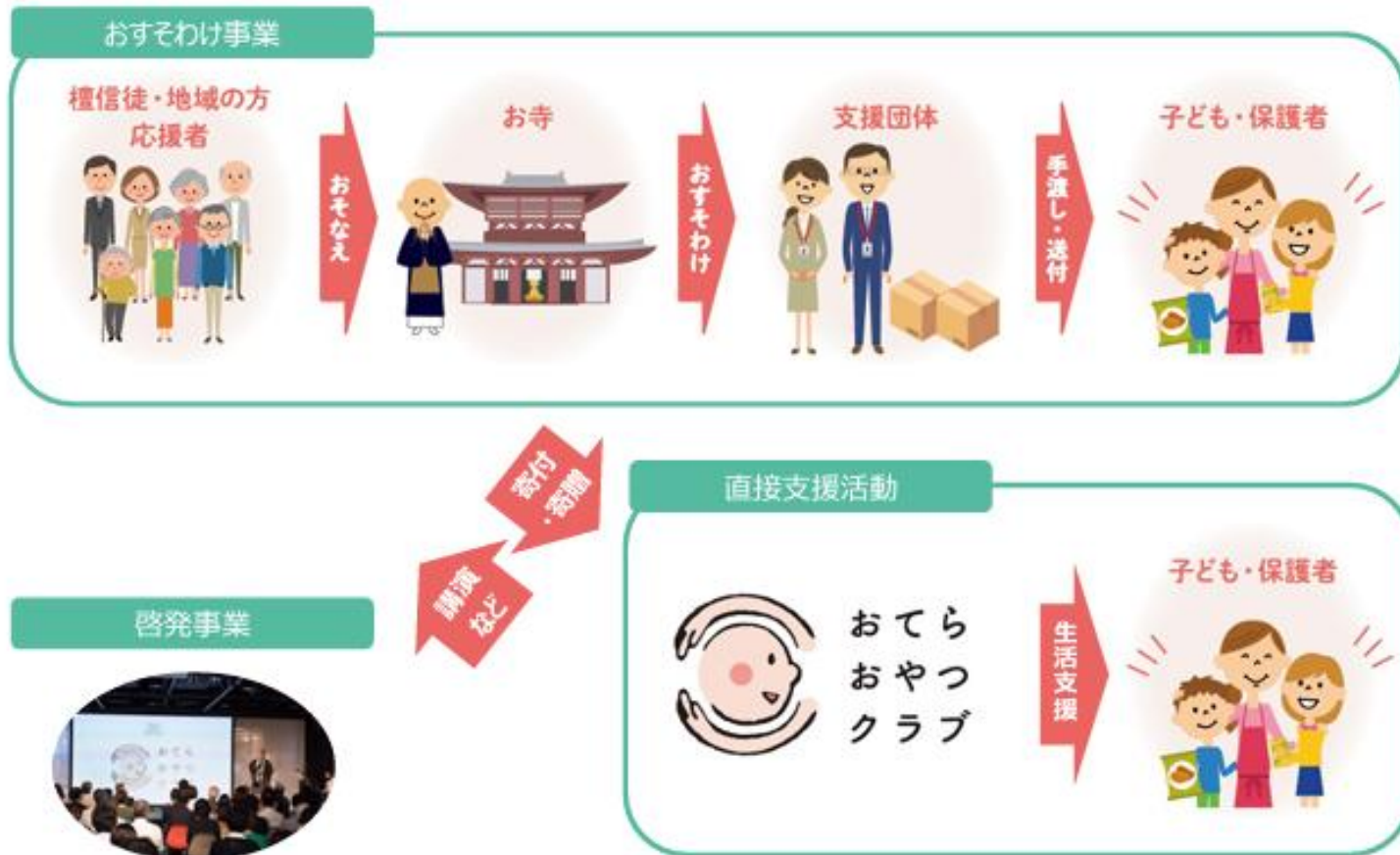
出典：おてらおやつクラブ

## ■ お供え物を提供



画像：おてらおやつクラブ

「お供え」を「おすそわけ」する支援を継続するために



出典：おてらおやつクラブ

## ■ つながりを深めるために

- 個人と支援者とのつながりが間接的で、お寺を頼っていいという認識が薄まってきている
- **身近な地域に困った時に頼れる場所があり**、地域の課題は地域で解決できるつながりがある事が理想
- 食品を扱う企業同士が協力して、食品ロスとなる期限間近の商品をひとり親家庭や貧困家庭に提供する場所を地域資源を活用して作り、支援者と個人がつながるきっかけを増やす

## ■ おすそ分けの支援団体からの声と孤独感の解消

おすそわけをきっかけに、壁があったお母様との交流が増え、状況が把握でき、何より子どもたちが心を開いてくれるスピードがはやくなりました。

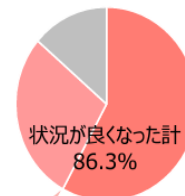
私どもの支援の拡充にもつながっております。おいしいお菓子や果物などは、生活にいろいろやうるおい、ひいては相談者の方の笑顔にもつながるものです。日々のおやつの大切さを実感しております

「見守ってくれる人がいる」ということが  
「孤立感を解消する」ということ

出典：お供え物の食品ロスをなくせコンビニより多い寺での取り組み

## ■ おすそわけにより心理的・経済的に状況が改善

Q. おてらおやつクラブ登録後の  
心理的・経済的状況の変化  
(N=343)



「市役所だけでなく、お寺様からも支援いただけているという認識が心理的に安心感につながっている。」  
(学習支援)

「経済的よりも心理的な喜びがもたらす影響が大きいです。直接送っていただくお菓子など子どもが好きな物が届くという、目に見える形で支援いただいていることが一番大きいと思います。」  
(ひとり親家庭支援)

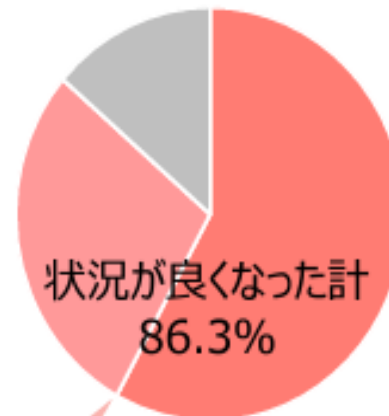
「複数寺院との送付状や手紙のやり取りで、温かい励ましを受け、孤軍奮闘せずにいられる。経済的には助かっているが、子どもたちのニーズはより大きい。」(居場所づくり支援)

【出典：支援団体向け調査より】

出典：直接支援家庭向け調査報告書(おてらおやつクラブ)

# 「もったいない」を「ありがとう」に変える

Q. おてらおやつクラブ登録後の  
心理的・経済的状況の変化  
(N=343)



「市役所だけでなく、お寺様からも支援いただけているという認識が心理的に安心感につながっている。」  
(学習支援)

「経済的よりも心理的な喜びがもたらす影響が大きいと思います。直接送っていただく、お菓子など子どもが好きな物が届くという、目に見える形で支援いただいていることが一番大きいと思います。」  
(ひとり親家庭支援)

「複数寺院との送付状や手紙のやり取りで、温かい励ましを受け、孤軍奮闘せずにいられる。経済的には助かっているが、子どもたちのニーズはより大きい。」(居場所づくり支援)

【出典：支援団体向け調査より】

出典：支援家庭向け調査報告書(おてらおやつクラブ)

## ■ 参照・引用資料

- 環境賞,「我が国の食品ロスの発生量の推計値(令和2年度)の公表について」,2022年6月9日( <https://www.env.go.jp/press/111157.htm>)
- 認定NPO法人おてらおやつクラブ,「おてらおやつクラブとは」,2022年4月28日参照( <https://otera-oyatsu.club/about/>)
- お供え物の食品ロスをなくせ コンビニより多い寺での取り組,2022年5月12日参照( <https://news.yahoo.co.jp/byline/iderumi/20170408-00069635>)
- 曹洞宗十勝山永祥寺,「ごみになったお供え物」,2022年5月12日( <https://eishouji.info/>)
- 農林水産省,「食品ロスの現状を知る」,2022年4月28日( <https://www.maff.go.jp/index.html>)
- 認定NPO法人おてらおやつクラブ,「2019年度インパクトレポート」,2022年5月13日( <https://otera-oyatsu.club/about/>)

## ■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



### 小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。